

1. あるところに羊と羊飼いのおじさんがおりました。今日ものどかな一日、羊は野原でゆったりと過ごしています。

2. ところがその時、恐ろしい狼が突然襲って来たのです！・・・さてここで問題です。
恐ろしい狼に襲われそうになったかわいい羊ちゃんですが、その時羊飼いはどうしたのでしょうか？

3. ①「気づかないふりした」 怖いので、狼には気づかないふりをして逃げた。

4. ②「実は裏で手引きをしていた」

お金をもらって、裏で手引きをしていた。

「狼様、極上の羊をご用意させていただきました。へっへっへっへっ」

「羊飼い、おぬしもワルよのお。ぬははははは〜」

「そういう狼様こそ、おっほっほっほっ」

「お前ほどではないわ、ぐわはははは〜」

5. ③「命をかけて守った」 恐ろしい狼に立ち向かって、命をかけて羊を守った。

6. さて、どれでしょう？

①「気づかないふりした」 ②「実は裏で手引きをしていた」 ③「命をかけて守った」

7. そう、答えは③ですね！

8. 聖書には、イエスさまはこの良い羊飼いのようなお方だと書かれていますよ。私たちは羊のように弱い存在です。でもイエスさまは私たちを守り、救いの道へと導いてくださいます。

「わたしはよい羊飼である。よい羊飼は、羊のために命を捨てる。」ヨハネ10：11